一般社団法人日本セカンドライフ協会
令和6年度 事業報告

(令和6年4月1日~令和7年3月31日)

令和6年度事業報告

令和6年度の事業報告は以下の通りです。

1. 活動概況

イベントの実施件数、参加者数とも昨年度を上回ったものの、コロナ発生前の対令和元年度比では、イベント粗利ベースで60%、イベント収益ベース68%となりました。

また、事業収益は目標の対令和元年度比で80%には届かず、810万円の赤字決算となりました。

この要因としては、受取会費の減少、イベント収益の伸び悩みなどによるものです。

2. 組織運営

(1) 登録企業会員の状況

令和6年度開始時点で、会員数49会員でスタートしました。

期中には入会が1会員、退会が2会員あり、年度末では48会員となっております。

入会：大和ハウス工業株式会社

退会：セントラル硝子労働組合、株式会社ダイヘン

(2) 企画者の状況

当協会のイベントは、企業会員出身の運営委員の方々を中心に行われております。

令和6年度末における地区別人数は次の通りです。

運営委員

東北地区運営委員	1名
関東地区運営委員	53名
中部地区運営委員	9名
関西地区運営委員	41名
合計	104名

3. 事業活動

(1) イベント事業

イベント事業におけるイベント催行数は、前期比24%増の2,164件(490件増)となり、イベント参加者数は、前期比18%増の15,875名(940名増)となりました。

しかし、イベント収益の伸び率は前期比1.8%増に留まりました。

(2) 機関誌事業

年4回発行の機関誌「JASSネット」の発行部数は、28,600部(2,600部減)で、前期比9%の減少となりました。

これは友の会々員の減少、企業会員所属会員の個人購読者の減少などによるものです。

(3) 業務運営の抜本的見直し

・JASSシステムの改変

設立から30年を超え、事業環境は大きく変化しており、各業務フローにおける業務運営の見直しを開始しました。これに伴いイベント管理をはじめとする JASS システムの改変に着手しました。

・ホームページの改変

ホームページを一新しました。これにより JASS の活動を多くの方々に WEB 上で告知できるようになりました。ホームページからのイベント申込は約60%に増加しました。

4. 理事会、総会の開催状況

令和6年5月28日に令和6年度第1回通常理事会を、令和6年6月11日に通常総会を開催し、令和5年度事業報告、令和5年度収支決算報告、令和6年度事業計画、令和6年度予算を審議し、いずれも承認されました。

第1回通常理事会では、代表理事及び業務執行理事として理事長および専務理事から令和5年12月から令和6年5月までの職務執行状況の報告があり、特に問題なく了承されました。

令和6年12月19日には令和6年度第2回通常理事会を開催し、代表理事及び業務執行理事として理事長および専務理事から令和6年5月から12月までの職務執行状況の報告があり特に問題なく了承されました。

以上